

ロータリーの宣言

1936年・大連ロータリークラブ

- 第1. 須らく事業の人たるに先立ちて道義の人たるべし。
蓋し事業の経営に全力を傾倒するは因って世を益せんがためなり。
故に吾人は道義を無視していわゆる事業の成功を獲んとする者に与せず。
- 第2. 成否を曰うに先立ち退いて義務を尽くさむことを思い進んで奉仕を完うせむことを念う。
自らを利するに先立ちて他を益せむことを願う。
最もよく奉仕するもの、最も多く満たさるべきことを吾人は疑わず。
- 第3. あるいは特殊の関係を持って機会を壟断しあるいは世人の潔しとせざるに乗じて巨利を博す、これ吾人の最も忌むるところなり。
吾人の精神に反してその信条を紊るは利のため義を失うよりはなはだしきはなし。
- 第4. 義をもって集まり、信をもって結び、切磋し琢磨し相扶け相益す。
これ吾人団結の本旨なり。しかれども党をもって厚くすることなく他をもって拒むことなく私をもって党するものにあらざるなり。
- 第5. 徒爾なる角逐と闘争とは世に行なわるべからず、協力をもって博愛平等の理想を実現せざるべからず、しかり吾同士はこの大義を世界に敷かむがために活躍す。
吾がロータリーの崇高なる使命ここに在り、その存在の意義またここに存す。